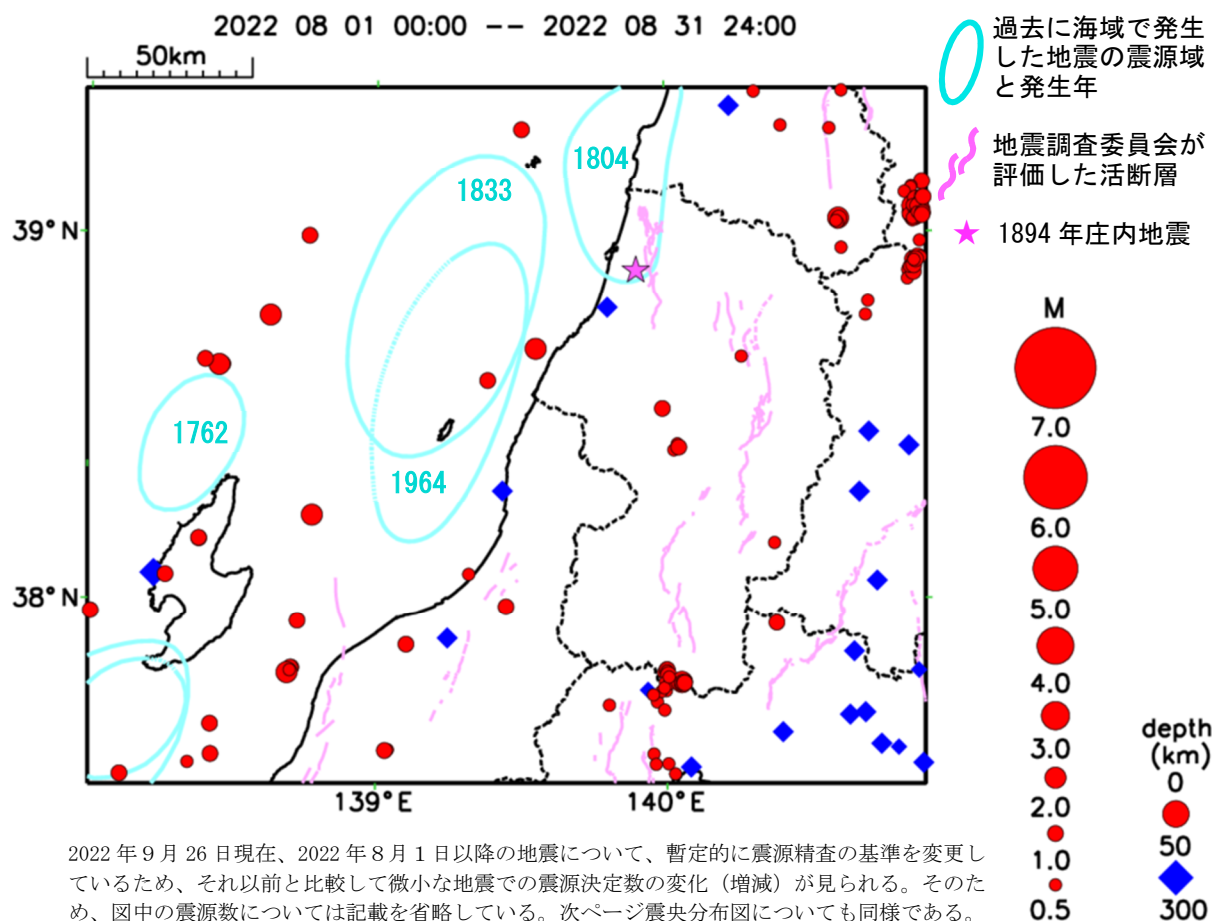


山形県月間地震概況（2022 年 8 月）

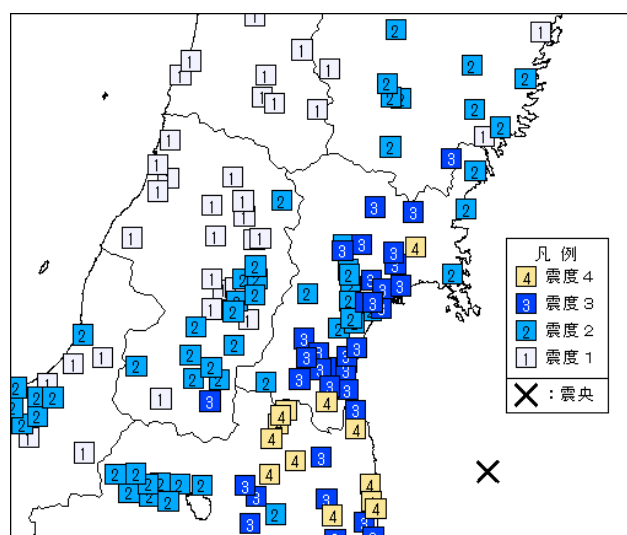
山形地方気象台



【概況】

期間中に県内で震度1以上を観測した地震は6回(前期間7回)であった。

4日 09 時 48 分に福島県沖の深さ 57km で M5.6 の地震が発生し、福島県双葉町、泉崎村、宮城県石巻市などで震度4を観測したほか、東北地方、関東地方、新潟県で震度3～1を観測した。県内では、米沢市で震度3を観測したほか、広い範囲で震度2～1を観測した。この地震とほぼ同じ場所で18日 14 時 46 分にも深さ 56km で M5.2 の地震が発生し、宮城県石巻市、福島県相馬市、檜葉町、浪江町で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方、新潟県、静岡県で震度3～1を観測し、県内では広い範囲で震度2～1を観測した。これらの地震は太平洋プレート内部で発生した。

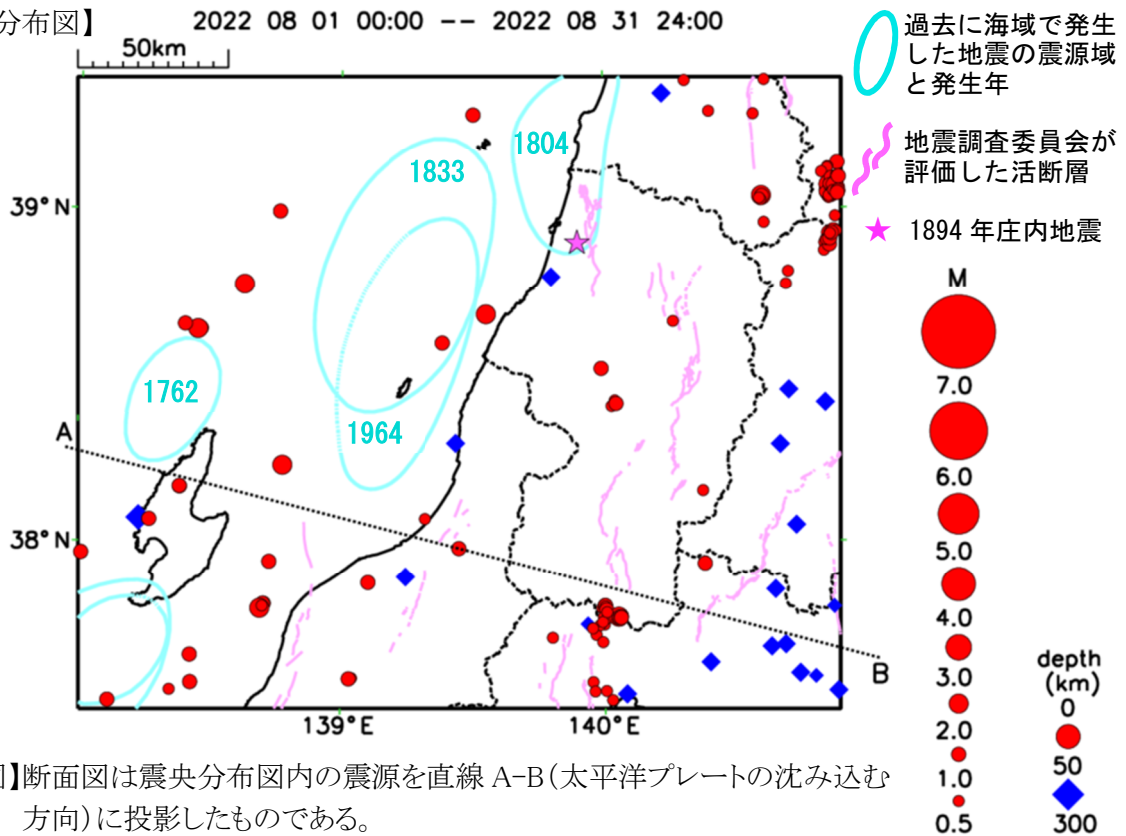


4日 09 時 48 分に福島県沖で発生した地震(M5.6)の震央(X)と市町村別震度

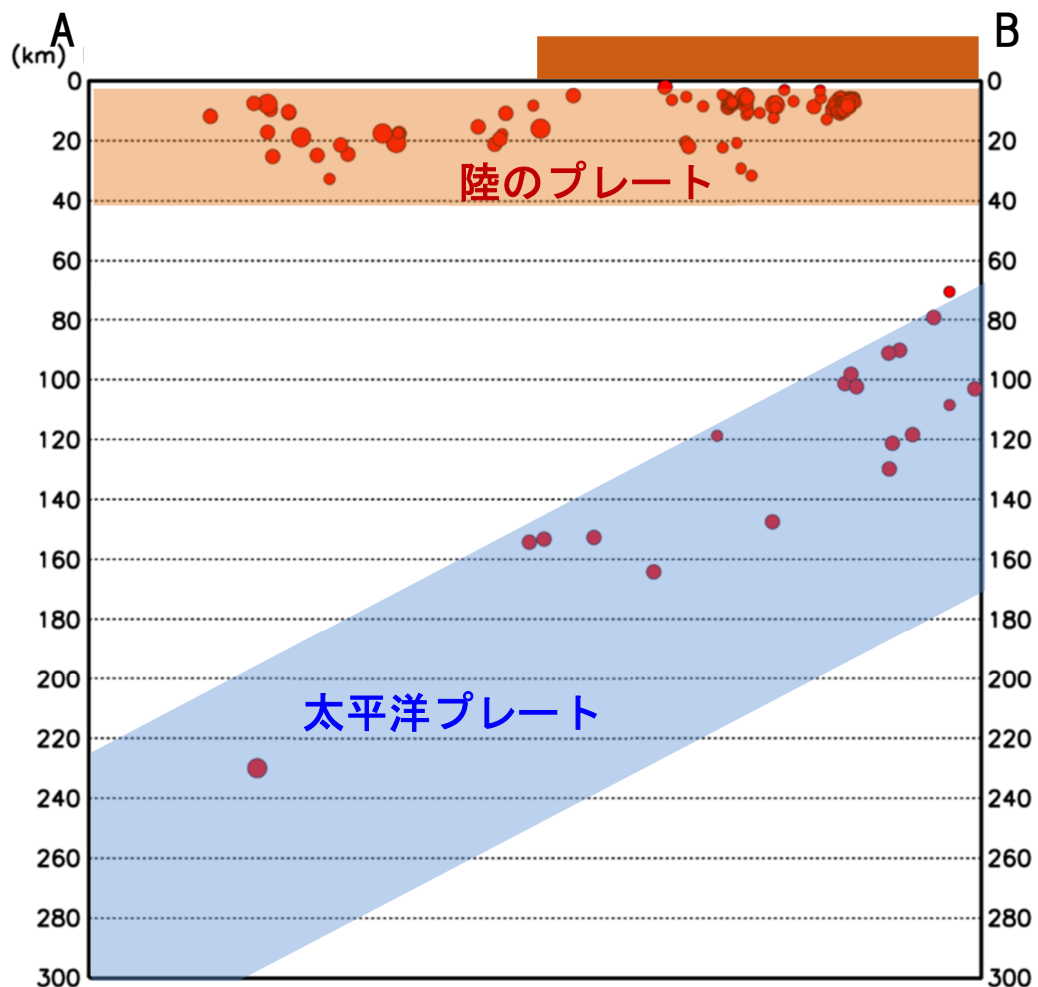
※本資料では、地震の規模を示すマグニチュードを「M」として表記している。

※山形県の各地の震度の詳細は、別紙「山形県で震度1以上を観測した地震の表」を参照。なお震源要素等は、再調査により変更することがある。

【震央分布図】



【断面図】断面図は震央分布図内の震源を直線 A-B(太平洋プレートの沈み込む方向)に投影したものである。



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※ は陸地の大まかな位置を示している。

※陸地から離れた海域ほど、震源の深さ精度は良くない。なお、沖合いの地殻内で発生する地震の震源は、実際はより浅いものが多いと考えられる。

山形県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2022年 8 月 1 日～2022年 8 月31日

発 震 時	震 央 地 名	北 緯	東 経	深 さ	規 模
各地の震度					
2022年08月03日08時47分	福島県沖	37° 18.9' N	141° 11.4' E	33km	M4.6
山形県	震度 2 : 米沢市アルカディア 米沢市林泉寺*				
	震度 1 : 上山市河崎* 天童市老野森* 東根市中央* 山辺町緑ヶ丘* 米沢市駅前 米沢市金池* 長井市本町* 南陽市三間通* 高畠町高畠* 山形川西町上小松* 白鷹町荒砥*				
2022年08月04日09時48分	福島県沖	37° 36.7' N	141° 37.1' E	57km	M5.6
山形県	震度 3 : 米沢市アルカディア 米沢市林泉寺*				
	震度 2 : 最上町向町* 上山市河崎* 村山市中央* 天童市老野森* 東根市中央* 山辺町緑ヶ丘* 中山町長崎* 河北町谷地 米沢市駅前 米沢市金池* 長井市本町* 南陽市三間通* 高畠町高畠* 山形川西町上小松* 山形小国町岩井沢 山形小国町小国小坂町* 白鷹町黒鴨 白鷹町荒砥*				
	震度 1 : 鶴岡市温海川 鶴岡市道田町* 鶴岡市藤島* 酒田市亀ヶ崎 酒田市飛鳥* 酒田市山田* 三川町横山* 遊佐町遊佐 遊佐町舞鶴* 庄内町余目* 新庄市東谷地田町 新庄市堀端町* 新庄市住吉町* 舟形町舟形* 真室川町新町* 大蔵村肘折* 大蔵村清水* 戸沢村古口* 山形市緑町 山形市薬師町* 山形市旅籠町* 寒河江市西根* 寒河江市中央* 河北町役場* 西川町海味* 山形朝日町宮宿* 大江町左沢* 尾花沢市若葉町* 大石田町緑町* 飯豊町上原* 飯豊町椿*				
2022年08月07日22時40分	北海道東方沖	43° 43.8' N	147° 44.0' E	0km	M6.0
山形県	震度 1 : 中山町長崎*				
2022年08月12日09時48分	宮城県沖	38° 33.0' N	141° 50.0' E	53km	M4.4
山形県	震度 1 : 尾花沢市若葉町*				
2022年08月18日14時46分	福島県沖	37° 36.1' N	141° 35.1' E	56km	M5.2
山形県	震度 2 : 上山市河崎* 東根市中央* 中山町長崎* 河北町谷地 米沢市アルカディア 米沢市林泉寺* 南陽市三間通* 高畠町高畠* 山形川西町上小松* 白鷹町荒砥*				
	震度 1 : 鶴岡市藤島* 酒田市亀ヶ崎 酒田市飛鳥* 酒田市山田* 三川町横山* 遊佐町遊佐 新庄市東谷地田町 新庄市住吉町* 最上町向町* 舟形町舟形* 真室川町新町* 大蔵村肘折* 大蔵村清水* 鮭川村佐渡* 戸沢村古口* 山形市緑町 山形市薬師町* 山形市旅籠町* 寒河江市西根* 寒河江市中央* 村山市中央* 天童市老野森* 山辺町緑ヶ丘* 河北町役場* 西川町海味* 山形朝日町宮宿* 大江町左沢* 尾花沢市若葉町* 大石田町緑町* 米沢市駅前 米沢市金池* 長井市本町* 山形小国町岩井沢 山形小国町小国小坂町* 白鷹町黒鴨 飯豊町上原* 飯豊町椿*				
2022年08月20日01時36分	福島県沖	37° 47.2' N	141° 42.5' E	64km	M4.3
山形県	震度 1 : 中山町長崎*				

(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。

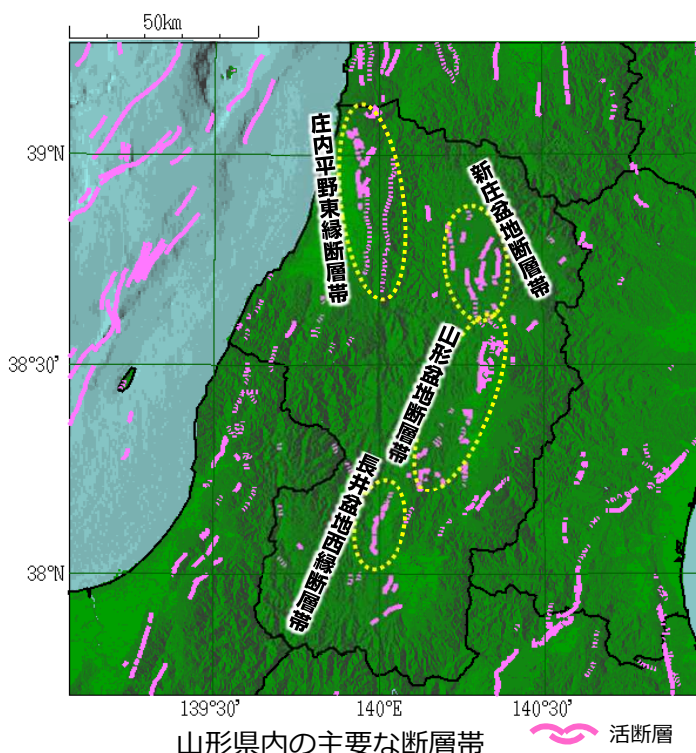
各地の震度は山形県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

山形県内の主要活断層帯と長期評価

地震は、地下の岩盤が壊れて、ある面（断層）を境に割れて、ズレていくことで、揺れをもたらす波（地震波）が地面を伝わって、大地が揺れる現象です。これらの断層のうち、ある地域に帯状に分布している複数の断層をまとめたものを断層帯といいます。そのうち、最近の地質時代に繰り返し活動し、将来も活動することが推定される断層や断層帯のことを活断層または活断層帯と言います。

また、政府の地震調査研究推進本部（地震本部）では、全国の主要な活断層帯の長期評価を行っており、山形県内では庄内平野東縁断層帯、新庄盆地断層帯、山形盆地断層帯、長井盆地西縁断層帯の4つ（断層帯の位置は右図参照）で評価が行われています（評価結果は下表参照）。



○山形県の主要活断層帯の長期評価

地震	マグニチュード	地震発生の可能性 (ランク)	地震発生確率 (30年以内)
内陸の活断層で発生する地震			
新庄盆地断層帯	東部	7.1程度	S*ランク
	西部	6.9程度	Aランク
山形盆地断層帯	北部	7.3程度	S*ランク
	南部	7.3程度	Aランク
庄内平野東縁断層帯	北部	7.1程度	Zランク
	南部	6.9程度	S*ランク
長井盆地西縁断層帯	7.7程度	Zランク	0.02%以下

（算定基準日：2022年1月1日）

活断層の地震発生可能性を表すランクについて

- Sランク**（高い）：30年以内の地震発生確率が3%以上
- Aランク**（やや高い）：30年以内の地震発生確率が0.1～3%評価が困難
- Zランク**：30年以内の地震発生確率が0.1%未満
- Xランク**：地震発生確率が不明

（過去の地震のデータが少ないため、確率の評価が困難）

地震後経過率※が0.7以上である活断層は、ランクに*を付記する。

※地震後経過率とは、現時点の地震発生
の切迫度を示す数字です。1に近づく
と、次の地震がいつ起きてもおかしくな
い状態と言えます。



地震調査研究推進本部から令和4年1月13日に公表された「断層型及び海溝型地震の長期評価結果一覧」から抜粋

全国の主要な活断層で発生する地震や海溝型地震の長期評価、発生確率の留意点などの詳しい情報は地震調査研究推進本部（地震本部）のホームページをご覧ください。

地震調査研究推進本部 URL <https://www.jishin.go.jp/>

地震の揺れは突然襲ってきます。いつ揺れに見舞われても身を守ることができるように、屋内・屋外問わず周囲の状況や避難経路を確認し、揺れに備えましょう。